

っぱさなんばー tsubasa N o .166



じゅっす てーしょん 自立ステーションつばさは、どんなに重いしょうがいをもっていても その人らしい自立が実現できるように支援するステーションです。

せいかつじゅく だい

かいさい じぶん かた 「自分を語る」開催のお知らせ



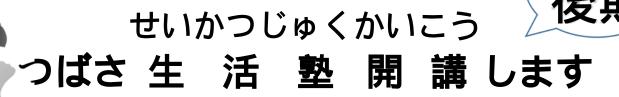
まいかいこうひょう じぶん かたる こんかい みゃざきけん えぬびーぉーほうじんしょうがいしゃじりっ毎回好評の「自分を語る」。今回は、宮崎県で「NPO法人障害者自立 ^{ゅうえん せ ん た - ** っ と} 応援センター YAH!DO(やっど)みやざき」の事務 局 長 として活動さ れている山之内俊夫さんを講師としてお招きします。

やまのうち 山之内さんは、社会人となってから事故でしょうがいを負い、施設での せいかつ けいけん あと で あ じりつ いえ れんしゅう た ま し じりつ 生活を経験された後、つばさと出会い、自立の家で練習。多摩市で自立 せいかつ あと じもとみやざきけん もど じりっしえんだんたい なかま た ぁ 生活をされた後、地元宮崎県に戻って自立支援団体を仲間と立ち上げ、 ばんざい かつやくちゅう 現在も活躍中です。

やまのうち 山之内さんが自立したばかりの頃、よく遊び、一緒に大阪旅行に行った のも楽しい思い出です。 車 いすでアジア旅行されるなど、行動 力のある ゃまのうち みゃざき けいけん げんざい かつどう たいせつ まも 山之内さん。宮崎でのご経験や現在の活動、大切にされている思いなども じっくり 伺 いたいと思います。zoomで開催します。同封のチラシの

ュードで是非ご参加ください!





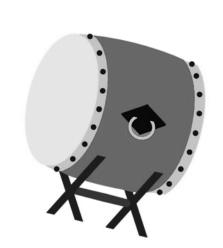
「つばさ生活 塾」は、すでに自立したしょうがいしゃが講師となって自立生活に必要なことを学ぶ学習プログラムです。

E 7 7 1 1 日程	₹ - *	^{ないよう こうし} 内容・講師
10月29日(土)	自分を語る	た ま 多摩から宮崎へ!
午後 2:00~3:30		~繋がることは力 になる~
		ゃまのうちとしお 山之内俊夫
		^{えぬびーぉーほうじんしょうがいしゃじりつおうえん せ ん た ー N P 0 法人障害者自立応援センター やっ ど むきょくちょう YAH!DO(やっど)みやざき事務局 長}
11角19首(土)	^{きべっ} 差別について	しょうがいしゃさべっかいしょうほう 「障害者差別解消法」
- 養2:00~3:30		を学ぼう
12角17首(土)	じゅうて - ま 自由テーマ	くりすますかり クリスマス会
- 養2:00~3:30		
1 第28首(土)	せいど 制度を学ぼう	せいかつほ ご 生活保護について
午後2:00~3:30		^{あじょし} 藤吉さおり
2 角28首(土)	^{じりつ かぞく} 自立と家族	じゅこうせい かた 受講生と語る
- 養2:00~3:30		

ふくしふ ぇ す た しゅつえん し は 温祉フェスタ2022 出 演のお知らせ

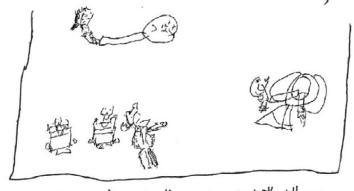
10月16日(日)

るにしきなかかあります
こは、さは、なしぶりのしかえんです
うらずとは、ではないないのしかえんです
はしょはからき節のかまきという
るくしもシダーです



みんなでたいこをたたいたりおじ、ためします。さいことなるようとしたいでは

みなさんぜひまっとださい。おまちしています



扩张量子

これがあまりけだしせいとけざせい

ばしょ にこうさんぎょう えぬえすびーけんこうふくしぶ ら ざ 場所: 二幸産業・NSP健幸福祉プラザ

たましそうごうふくしせんたーかい たもくてきふる あ(多摩市総合福祉センター) 3階 多目的フロア

まだきゅうた ません からきだえき と ほ ふん (小田急多摩線 唐木田駅より 徒歩8分)

出演日: 2022年 10月16日(日)

しゅつえんじかん こ ご 出 演 時間: 午後2:30~3:00



とりっだいがくいんたーんしっぷう い都立大学インターンシップ受け入れ



がつ とうきょうとりつだいがく ねんせい たいしょう おこな きぎょう いんたっん しっぷじっしゅう 8月、東京都立大学の1・2年生を対象に行われている、企業へのインターンシップ実習を、ことしはじ 今年初めてつばさで受け入れをしました。学生さんが4名エントリーしてくれて、夏休みの約2週間 ほど、介護や活動を通してつばさを知ってもらい、しょうがいしゃが地域で生活する事の意味を この実習を通して感じてもらうことができたと思います。

じっさい じっしゅう がくせい かんそうぶん 実際に実習をしてくれた学生さんから感想文をいただいています。

ふじょし藤吉

この度は、8 月 8 日から 5 日間にわたる 1 ングターンシップを体験させていただきありがとうございました。この 5 日間で、たくさんのことを学ばせていただきました。

特に印象に残ったのは、3日目に行った車椅子体験です。私は、体験する前、車いすを、「座ったまま操作・移動することができる、楽な乗り物」として考えていました。

しかし、実際に体験してみると、想像とは全く異なりました。普段歩いているときには何とも感じないような傾斜や段差が、とても大きな壁に感じました。また、上り坂も腕がパンパンになりとても大変でしたが、個人的には下り坂のほうが辛かったです。

下り敬は、童いすに体を類けておけば大丈夫だと思っていましたが、何もしなければスピードがどんどん上がり、コントロールがきかなくなってしまうため、自分の手とハンドルの間の摩擦で止めなければならず、この経験は実際に乗ってみることでしか気付くことができないものだと強く実感しました。

今回のインターンシップでの経験や学んだことを、今後の学校生活にぜひ 活かしていきたいと考えております。本当にお世話になりました。

みせ

ごうりてきはいりょ

お店のおこなう「しょうがいしゃへの合理的配慮」に

たまし **多摩市で!!**

じょせいきんせいど はじ 助成金制度が始まりました!

多摩市では2年前、障害者差別解消の条例ができました。当事者の思いを こめたこの条例。残念ながら、まだほとんど知られていません。

つばさのメンバーは、合理的配慮をすすめていくために、明石市や日野市などで **たくてき たまこな われている「助成金制度」を多摩市でも実施してほしいと数年前から ではばからできました。しかし国や東京都から補助制度のない中、難航したため、「多摩市 大阪りようごぶかい たました。これによった。 まじょせいど のない中、難航したため、「多摩市 権利擁護部会」や「多摩市差別解消支援地域協議会」などで粘り強く、理解を求め でいきました。

そしてついに多摩市でも、今年7月から助成金制度が始まりました! 複差解消や えるーズ、トイレの改修、わかりやすい表示や点字、筆談ボードなど様々なしょうがいに対応しています。明石市では、400以上のお店等が利用して、しょうがいしゃだけでなく誰でも入りやすいお店が増え、バリアブリーの街づくりが進んでいる そうです。これから私たちもこれを活用して、行きたくても入りづらかったお店に出かけ働きかけていきたいと思います。



つばさのメンバーと役所の芳が話している様子

ます!

【多塵市役所が作脱した断脱釜についての資料の一部振粋】

しりょう **資料4**

助成金が 始まります!

」たまし、じぎょうしゃ。 ごうりてきはいりょ ていきょうそくしん かか じょせいきん 【多摩市】事業者による合理的配慮の提供促進に係る助成金

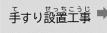


じょせいげんどがく 30まんえん 助成限度額

(補助率 4/5)



◆ だんさかいしょうこうじ 段差解消工事

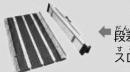




ぶっぴん こうにゅう 物品の購入

いませいげんどがく 10まんえん 助成限度額 10万円

(補助率 4/5)







コミュニケーションツールの でくせい 作成

はませいげんとがく 3まんえん

ぜんがくほじょ **(全額補助)**













ぼしゅうきかん **募 集 期 間**

ずいじぼしゅうちゅう
随時募集中

※ 予算の都合上、予告なく終了する場合があります。

せいどりょう ながれ 制度利用の流れ

相談・申請





こうにゅう こうじ 購入・工事



じっせきほうこく **実績報告**





じょせいきんしはらい助成金支払





まずはご相談を!

【お問合せ先】多摩市健康福祉部障害福祉課

かいごにんりれっか護人リレー



ひごたいせい しみずかいと 比護大晴 清水海斗



みなさんこんにちは、首立ステーションつばさ、介護者スタップの しゃずかいた です。 今年の 8 月で首立ステーションつばさに来てから 2 年が経ちました。この 2 年間で私が感じた障がい者との向き合い方についてお話したいと思います。

ねたし 私が、この自立ステーションつばさと出会ったのは、

『37セカンズ』という1つの映画がきっかけでした。この映画では、

先天的な障がいで手足が不自由な主人公が外の世界に飛び出し、成長していく。
が描かれています。介護経験はぜ口、街でたまに見かける車椅子の方や障がい者に対して、自分には関係ないことだと考えていた私はこの映画に衝撃を受け、障がい者の方と直接関わることができるアルバイトを探しました。

つばさで介護を始めてからは、遼太郎くんと星の王子様の劇に出演したり、自立の練習をする翼くんとフリーマーケットに参加したり、みんながやってる家計簿を真似してやってみたり、他にも自立している人や、

つばさで特に印象に残っているのは、翼くんのてんかん発作です。普段 がんき なっぱさくんが 急に自の前で倒れ、命に問題はありませんでしたが、私 は発作の怖さを 改めて体感すると同時に、介護者として自分の必要性を強くが必じました。

最後に、先天的な障がいを持つ方もいれば、今後、病気や事故で自分やたりな人が後天的に障害を負う可能性、生まれてくる子供に障害があるがのませいもぜ口ではありません。そして社会的に見ても、障がいを持っている人に対する差別があるのが現実です。 障がい者の存在を少しでも知り、配慮をすることで誰もが暮らしやすい社会になるために

つばさで一緒に活動してみませんか!?





8

つじるボランティア、ダンパー大募集の

ロウステーションつばさはどんなに動いしょうがいをもっていても、 その人らしい自立が実現できるように支援する団体です

自立の家

施設や親元から離れ、地域で暮らしたいと望むしょうがい者を対象に、 自立生活の練習の場を提供しています。自立を望むしょうがい者大募集 中!

つばさ生活塾

うんどう れきし せいど しょうがいしゃ運動の歴史や制度の べんきょうかい ちいき いべんと ていきてき 勉強会、地域でのイベントなどを定期的 かいさい いっしょ に開催しています。一緒にしょうがいし げんじょう まな ゃの現状を学んでみませんか。

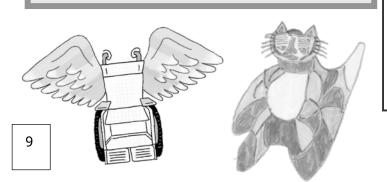
介護ポランティア

自立生活をしているしょうがい者の 自宅での生活を、短い時間でもお 手伝いください。経験がなくても 大丈夫。覚学もできます。 興味があ る

ったではまずご強絡ください

じりっす て - しょ h 自立ステーションつばさ 連絡先

Tel & Fax > 042-389-6491 هـ ق «Mail» tsubasa@age.jp



まちづくり

パリアチェックや学校での講演会、防災への取り組みなどを行い発信しています。また、地域で生きていくための制度の実現など、行政への働きかけも行なっています。

まいう

特別支援学校に通うしょうがい児が、 *幼いうちから地域社会に触れ、社会 経験を広げて主体性を養い、卒業後の 進路として作業所や施設ではなく、から 生活を選択できるよう毎日放課後活動を 大流ので生活する練習を一人一人に合わ せて取り組んでいます。

nols かっとう
一緒 に 活動 し た い 若者 、 スタッフ

「はしゅうちゅう

事集中!

つばさ太鼓

しょうがい者とけんじょう者が太鼓の 両面を叩きます。お互いの関係を深めていくための太鼓です。地域のお祭りなどにも出演しています。一緒に太鼓を叩いて交流しませんか?練習見学

1995年8月10日第三種郵便物認可(毎週1回水曜日発行)

2022 年 9 月 29 日発行 SSKS 増刊通巻第 8580 号



がつ 8月

5首(釜) 著署きニティッグ

6首(土)都立大インダーン打管せ

8筒(角)つばさきーティッケ

17筒(氷)つばさきーティック

19日(金) 家山フェスティバル練習 @かえで館

26首(釜) 家力主な練習 @ゆう桜が監

27日(土)第4回つばさ生活塾「お金の管理」

29日(月) 家ラネオ練習 @かえで館

つばさきーティング

31管(款) 膀炎訓練 疗管せ

9 芦

2 管 (釜) 家 つ ネ ス 練習 @ ゆ う 軽 が 監

3 首 (主) 多摩市諏訪馬引決 容局防災訓練 業署ミニティック

6首(火) 家 う え え 練習 @かえで館

7 管(氷) つばさきーティング

9日(金) ボッネオななる @ 空間負取っきュニティセンター

12日(月)つばさパウォーマンス撮影 @パルテックを摩小ボール

15 旨(茶)多摩市ででする動画の打容せ

16日(釜) 芒生特別支援学校の先生 つばさ覚学

つばさミーティング

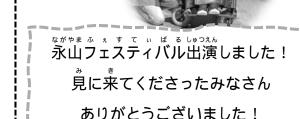
2 1 目 (火) 家 フェス練習 @かえで館

2 3 目 (釜) 家 つ ネ え 練習 @ ゆ う 鞍 が 監

2 4 日 (土) 茶山フェスティバル出演

30日(釜)福祉ウェスタ練習 @ゆう桜が監

つばさきーティッケ









毎月皆様からいただいたカンパは自立の家の維持や活動に使わせて頂いております。つばさまり。 28年を迎え、少しずつではありますが、地域の皆様に知っていただける団体となりました。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

前号の発行との期間が短いため、寄付いただいた方のお名前は じごう 次号にて掲載させていただきます。いつもご寄付ありがとうございます。

10月と言うのに【この暑さ・・・】 この会報が発送された頃には【もう少し流しく?もしくは一気に襲くなる?】という事らしいのですが巣たして?

9月は3年ぶりの家電ラネスティバル開催&出演しました。10月は福祉ラネスタの出演があります。日々、話し合いながら ステージ構成を作って練習してます。

また、10月の生活塾は、現在宮崎で自立生活をされている山之内さんにお話をして頂く予定になっています。オンライン 開催となってます。沢山の芳の参加をお待ちしております。よろしくお願いします。

> へんしゅう ぱそこん **編集・パソコン**

藤吉さおり 金井誠

相澤 誠

高野さくら

はっこうしょ

でんわ あんどふぁっくす

しょうがいしゃだんたいていきかんこうぶつきょうかい 障害者団体定期刊行物協会

とうきょうとせたがゃくそしがや 東京都世田谷区祖師谷3-1-17-102

編集 自立ステーションつばさ 代表 藤吉 さおり

〒206-0023 多摩市馬引沢1-16-4 レスト96 102号

TEL & FAX. 042-389-6491

いー ゅーる Eメール tsubasa@age.jp 頒価100円(会費に含む)